



みどり 水土里フォーラム2011in安城市 ～水土里のウォーキングと農業体験に行こう！～



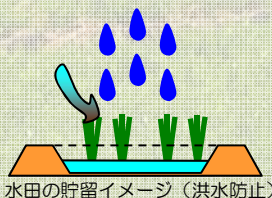
平成23年2月27日（日）東海農政局は、安城市赤松町地内において「水土里フォーラム2011in安城市～水土里のウォーキングと農業体験に行こう！～」を開催しました。当日は、晴天に恵まれ、名古屋市や安城市近郊、岐阜県から約50人が参加し、水土里のウォーキング（約3km）として水土里育む農業地域を歩いて初春の田園風景を体感しながら農業の持つ多面的機能や農業水利施設の役割に理解を深めてもらいました。その後、ビニルハウス内に会場を移し、農業体験としてチンゲン菜の植付・収穫・一夜漬け等を行い、参加者・地元農家が一緒になり意見交換会を行いました。

水土里のウォーキング（約3km）

《チェックポイント1》 ～水田の多面的機能ってなんだろう？～



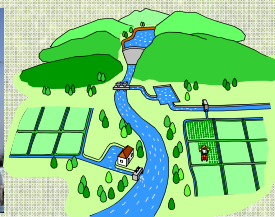
水田に囲まれた農道にて。ここでは、おコメができるまでの農作業、水田が持つ多面的機能について説明しました。



水田の貯留イメージ（洪水防止）

《チェックポイント2》 ～農業に使う水はどこからくるの？～

明治用水チェックスタンドにて。ここでは、普段立ち入ることの出来ない上部に上がり、田園風景を楽しんでいただくとともに、農業用水について明治用水土地改良区の皆さんにご説明いただきました。



《チェックポイント3》 ～食料自給率はどうなってるの？～

昔はおコメだけを作っていた農地で今は麦や大豆も作っています。



新芽が緑のじゅうたんのように広がる麦畑周辺の農道にて。ここでは、食料自給率など食に関する状況、水田汎用化（水田に麦や大豆を作付けするには排水をよくする整備が必要）について説明しました。農業農村整備事業って言葉は難しかったですでしょうか。

チンゲン菜の植付・収穫・一夜漬け体験

ウォーキングの後は、石川農園さんのビニルハウスでチンゲン菜の植付・収穫・一夜漬け体験を行いました。体験の間には明治用水土地改良区さんが管理する水源涵養林の間伐材を使ったストラップ作り体験や愛知県の農業農村を保全する活動等を紹介したパネルをご覧くださいなど、楽しんでいただきました。



チンゲン菜収穫体験



チンゲン菜植付体験



チンゲン菜一夜漬け体験

意見交換会

参加者や地元の皆さんにより、本日の感想、日本の農業の現状を憂う意見などが出され、農業農村を将来に渡り守るためにできることを一緒に考える場となりました。



意見交換会の様子

最後はみんなで・・・

最後は参加者、スタッフみんなで記念撮影！このような活動を通じて、都市と地域の方が一緒になって農業農村を守っていきたいですね。皆さん、おつかれさまでした。

